

はんだ材料

千住金属工業

千住金属工業は、コスト

低減に対応する低銀化をは
じめ、スマートフォンの向
けに微量なニッケルを添加
して耐落下衝撃性を高め
た製品、耐食性を高めた新
しいはんだ材料など、多様な

はんだ材料を投入する。低銀化は「融点上昇」「強度劣化」「濡れ性低下」など課題となる。同社は銅・銀（1：0）を改善し、さらに信頼性の高い

スタートアップに優れる0.3%Agの「M46」も市場に投入している。

多様化ニーズ対応の品ぞろえ

0.3%Agの低銀「M47」を投入



千住金属工業のM47「ソフト」

7%にビスとして製造した。
マス（1：6）「M47」は「M70
%」インソウ（3%Ag）はんだと
△0.2を同等以上の耐熱疲労性を実
を加えること、現し、温度上昇も一般的
で、1%の低（3元素Sn（銅）Ag（銀
銀ながらM7Cu（同）系低銀はんだよ
りも低く抑え「M46」よ
りもさらに低価格化を実現
と同等の作業性、濡れ性を
備えSn（モリブデン）チップ立ちの
AECU系抑制効果はM46を継承し
ており、優れたはんだ付け
や、さらに「性能を実現する」

性能を実現する。